



発行所  
株式会社 丸建日報社  
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19  
電話 代表092(431)5361番  
FAX 092(431)7613番

## 環境と防災、維持管理 ミラクルソル協が技術研修会



【佐賀】ミラクルソル協会(原裕理事長)は16日、唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」で第28回技術研修会「写真」を開催した。約100人が参加し、環境負荷の低減につながる技術や災害復旧で適用されている工法について理解を深めた。

同研修会は「環境と防災と維持管理技術」をテーマに、佐賀県ジオファイバー協会、佐賀県ニューレスプ協会、SSLアンカー工法協会、多数アンカー式補強土壁協会、景観壁体研究会との共催で実施したもの。冒頭、原理事長は「協力いただいた各団体に感

謝申し上げる。環境負荷低減技術やジオファイバー工法、グラウンド工法について講師が解説するので、しっかりと聴講していただければ幸いです」とあいさつ。

研修会は2部構成で、第1部では原理事長が「災害と地球温暖化と環境負荷低減技術」と題して講演。地球温暖化に伴い路面が高温化しているとし、吸水性ミラクルソルを用いた「FWG透保水性舗装工法」などによって路面の温度を下げることができると説明した。

また、日特建設(株)九州支店の山下一巨部長が「近年の大規模災害における『ジオファイバー工法』『ニューレスプ工法』および『親杭パネル壁工法』の適用事例とその役

割」をテーマに解説。各工法の特徴について、施工事例を交えて説明した。加えて、ミラクルソル協会水産養殖専門部会の金丸彦一郎部長が「クリスタルパイオの水質浄化機能」について講演し、各工法についてのパネルディスカッションを行った。

第2部では、グラウンドアンカー工法や補強土壁の維持管理、多数アンカー工法についての講演やパネルディスカッションが行われ、参加者は熱心に聴講していた。